



ON

社会人のためのインターネット大学

**八洲学園大学**

ドラマチックなキャンパスライフへようこそ



## 学長挨拶

日本では人的資源が極めて重要で、これからの少子高齢社会では、特に生涯マネジメント、生涯学習支援の知識・技術を持つ人が求められます。本学は、インターネット大学・ライブ配信のパイオニアとして平成16年に開学し、eラーニングの新しい道を拓くことと、優れた人材養成を行うことをミッションとしてきました。リニューアルの平成22年度からは、ヒューマン・ファクターを重視した新たなヒューマンeラーニングを展開する中で、やる気だけではなく、社会で役立つ実践力を身につけた人材の養成に取り組めます。力をつけたいという社会人は大歓迎です。多くの方々が本学の活気ある教授陣のもとで学び、社会で活躍してくださることを期待しています。

学長

山本 恒夫



# 社会に新しい風をおくる 八洲学園大学

いつでも・どこでも必要なのは  
生涯学習とその支援です。

いま・これから必要なのは  
生涯マネジメントです。

どちらも  
学べます。

生涯学習学部生涯学習学科

生涯学習支援系

生涯マネジメント系(新)



# 八洲学園大学ならではの学びの成果を実感できます。

八洲学園大学は2004年に開学した正規の通信制大学です。

日本で初めてインターネットを活用しての  
学位や国家資格の取得を実現しました。

2009年度：文部科学省 GP「学生支援推進プログラム」に採択されました。  
採択テーマは「社会人学生の学士力を高める学生支援プラットフォームの構築」です。

**【GPIについて】**

グッド・プラクティス(Good Practice)とは、「優れた取組」という意味です。高等教育の質保証の強化に資することを目的に大学教育改革の取組を文部科学省が審査・選定するものです。

## 本学の魅力

- eラーニングのパイオニア大学です。
- 一度も登校せずに大学卒業を目指せます。
- インターネットで双方向ライブ配信授業を展開しています。
- 日本や世界のどこでも授業がリアルタイムに受けられます。
- 人と人との繋がりを深めるヒューマンeラーニングを推進しています。
- 豊富な資格・履修証明・科目修得認証を卒業要件の中で取得できます。
- 在学生の年齢、職業は多岐多彩。世代を超えた学びのコミュニティを形成しています。
- 年2回入学のセメスター制(春学期・秋学期)を採用しています。
- 最長12年在籍が可能です。
- 教育訓練給付制度の利用が可能です。

## 卒業生の主な進路・就職実績

本学を卒業して、さらに生涯学習、図書館・情報学、教育、福祉などの大学・大学院へ進む人や、また取得した各種資格・履修証明、科目修得認証等を生かし、就職・転職・再就職をした人、在学中に資格を取って職場で専門職の部署へ異動した人、仕事を続けながらキャリアアップ、リフレッシュをする人もいます。ここではその一部をご紹介します。

**進学**

筑波大学大学院、熊本大学大学院、九州大学大学院、佛教大学大学院、  
武蔵野大学大学院、香港中文大学大学院、日本福祉大学など

**一般**

シャープ技術情報センター、株式会社富士ソフト、神奈川県看護協会ナースセンターなど

**生涯学習・社会教育関係**

山形県生涯学習センター、横浜市学習相談員

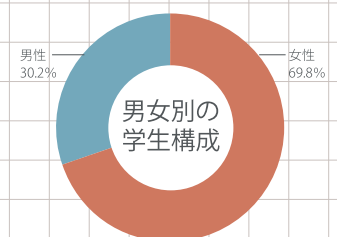
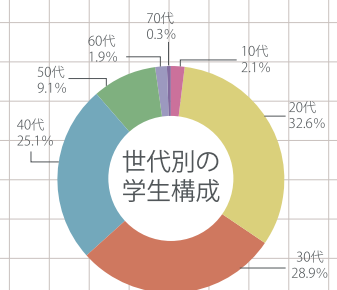
**学芸員関係**

鹿児島県文学館(学芸員)

**図書館・司書関係**

国立国会図書館(日本通運契約社員)、国立国会図書館非常勤職員  
山形大学図書館、山口大学附属図書館、青山学院大学図書館、実践女子大学図書館、  
岡山県立図書館、熊本県立図書館、中野区立中央図書館、横浜市立戸塚図書館、  
堺市立図書館、世田谷区小学校図書室など

### 在学生の構成



# 生涯学習学部 生涯学習学科

## 生涯学習支援系

生涯学習学の本流。  
大きな特長は、卒業単位で司書・学芸員・社会教育主事の  
国家3資格が取得できることです。  
我が国の生涯学習推進を担っている著名な教授陣が  
学習支援の理論とスキルを提供します。

### 目的

生涯学習支援系は、次のような人材の育成を目指します。

- ・地域で学習支援をデザイン・運営したり、学習相談したりできる人
- ・公共図書館、学校図書館、博物館で専門性を生かして働くことができる人
- ・学校を支援したり、地域づくりに貢献したりすることができる人

### 資格・認証

#### 国家資格

- ・社会教育主事資格(任用資格)
- ・司書資格
- ・学芸員資格
- ・学校図書館司書教諭(教員免許状取得者対象)

#### 科目修得認証

- ・学習相談員基礎スキル科目修得認証
- ・生涯学習科目修得認証

### 科目群の構成

社会教育主事、司書、学芸員等を目指しながら、生涯学習社会に求められる実践力を有した人を育成する科目群

科目群	科目例
生涯学習学・社会教育	生涯学習論、社会教育計画、生涯学習とキャリア形成、学社連携・融合論、生涯学習の方法、学習支援情報・学習相談、生涯学習学新構想(演習)
図書館学	図書館概論、図書館サービス論、児童サービス論、情報サービス概説、情報検索演習、レファレンスサービス演習、図書館資料論、専門資料論
博物館学	博物館学(概論)、博物館学(経営論・情報論)、博物館学(資料論)、博物館実習、視聴覚教育メディア論、教育の理論
学校図書館司書教諭	学校経営と学校図書館、学校図書館メディアの構成、学習指導と学校図書館、読書と豊かな人間性、情報化社会と情報の選択

いまもっとも必要とされる生涯学習支援力と生涯マネジメント力を養う新鮮な学科です。  
 本学独自の日本語力サポートプログラムが、社会で求められている日本語力も鍛えます。



待望の生涯マネジメント系、リニューアルで新たに誕生。  
 生涯各期に役立つマネジメント力を培い、社会に還元する人を育てます。  
 資格・検定試験に活用できる科目が多く、試験合格を支援します。  
 eラーニングによる生きた授業が、  
 現在・未来のあなたのライフステージづくりを応援します。

**目的**

**新たな人材養成**

- ・ビジネス・行政・地域で新たな道を切り拓く人材の養成
- ・やる力や社会人基礎力(コミュニケーション力、論理力、問題解決力等)を身につけた人
- ・新たなスペシャリストとして、社会で実力を発揮できる人
- ・リーダーとして企業や自治体でマネジメントができる人
- ・定年後に地域で活動するために必要な知識・スキルを身につけた人
- ・起業にチャレンジする人
- ・就転職希望者の仕事移動を診断できる人

**資格・履修証明・認証**

**履修証明**

- ・現代経営学の基礎スキルプログラム
- ・ビジネス・コミュニケーション基礎スキルプログラム
- ・日本語基礎スキルプログラム

**科目修得認証**

- ・企業とマネジメントの基礎スキル科目修得認証
- ・税財務・ファイナンシャルプランナー基礎スキル科目修得認証
- ・社会人基礎力(1)科目修得認証
- ・日本語基礎スキル科目修得認証
- ・仕事移動診断士科目修得認証
- ・省エネ型都市・地域づくり科目修得認証

**科目群の構成**

社会人のためのビジネス行動化能力(コンピテンシー)育成のための科目群

科目群		科目例
人的資源論	企画・創造力・発想力	構想力開発論、アイデア発見スキル、論理的思考、才能発揮技法
	問題発見・解決力	問題発見と解決、仕事学のすすめ、顧客価値創造と経営学
	コミュニケーション力	自己表現スキル、プレゼン・スキル、交渉力入門
	情報収集・活用力と着眼力	ラビットリーディング・スキル、読解力スキル
組織イノベーション論	組織力・チームワーク・コラボレーション力	リーダーシップとコーチング、チームワーク論、経営と行動科学
	起業・社会参画	実践マーケティング、起業論、地域開発・まちづくり、仕事移動診断
	経営・財務と企業ガバナンス	税務と財務諸表、法人税法、株・保険・投資ファンド論

- ・各種資格取得支援科目群: 税理士、日商簿記2,3級、就転職相談のための仕事移動診断士等
- ・日本語力サポートプログラム: 正しい日本語の書き方を指導し、日本語力アップをサポートします。  
 「文章表現1」「論述力スキル」「情報リテラシー(情報活用から考え方・書き方まで)」

# 本学で学ぶことにより取得が可能になります。 あなたの能力を客観的に証明します。

## 国家資格

次の4つの国家資格が、「教育訓練給付制度」の対象です。

厚生労働大臣の指定する教育訓練を受講し、本人が教育施設に支払った教育訓練経費の20%(上限10万円)相当額が支給される制度です。ただし、科目等履修生として本学に在籍し、かつ1年間で修得することが条件となります。

### 社会教育主事

社会教育法に規定されている資格で、住民の学習ニーズの把握、社会教育行政計画・事業の立案と運営、社会教育関係者に対する指導・助言、学校の求めに応じた助言などを行います。社会教育関係の施設職員、指導員、生涯学習アドバイザーなどとして活躍するにも有利な資格です。

### 図書館司書

公共図書館、大学図書館などで働いている方、これから働きたいと考えている方などを対象とする国家資格です。学校図書館で学校司書として働いている方にとっては、実務の基礎として役立ちます。

### 学校図書館司書教諭

学校経営に学校図書館を位置づけて展開する際、中核となって働くための資格です。司書教諭の資格取得のためには、教諭(小、中、高等学校、中等教育学校、特別支援学校)の免許を有していることが必要です。

### 博物館学芸員

博物館、美術館、資料館などで、資料の収集・保管、調査研究、展示や教育普及などの専門的な職務を担当する専門的職員になるための資格です。学芸員資格取得のためには、学士の学位を取得することが前提となりますが、本学所定の科目を履修することで取得できます。

## 履修証明

国が基準を定め、大学等がプログラムを提供する履修証明。

本学では、以下の3プログラムが開設されています。

### ビジネス・コミュニケーション 基礎スキルプログラム

社会人としての基礎力を身につけ、ビジネス上でのコミュニケーション・スキルを学ぶためのプログラム。

### 現代経営学の 基礎スキルプログラム

経営学を実践的に捉え、社会に適應した即戦力としての経営の基本スキルを身につけるためのプログラム。

### 日本語基礎スキルプログラム

社会人として要求される、日本語で文章を書き、伝える能力の基礎をトレーニングするためのプログラム。

## 科目修得認証

本学での履修成果を示す、本学独自の認証です。

以下のメニューについて、認証書を発行しています。

### 社会人基礎力(1)科目修得認証

国や産業界が要望している「社会人基礎力」について、基礎的かつ実務的な能力を身につけます。

### 学習相談員基礎スキル科目修得認証

生涯学習関連施設や地域で、生涯学習に関するさまざまな相談に答えるためのスキルを身につけます。

### 仕事移動診断士科目修得認証

転職・再就職等の希望や相談に応える専門家「仕事移動診断士」となるための知識・技能を身につけます。

### 企業とマネジメントの基礎スキル科目修得認証

社会や企業に求められるマネジメント能力、問題解決能力や意思決定能力(コミュニケーション能力)などを習得します。

### 省エネ型都市・地域づくり科目修得認証

資源エネルギーや地域環境の保全・保護について学び、経済生活や街づくりに応用する基礎能力を身につけます。

### 日本語基礎スキル科目修得認証

演習形式を基本とした科目により、バランスの取れた日本語力を身につけます。

### 税財務・ファイナンシャルプランナー 基礎スキル科目修得認証

税理士、簿記、FP等の税財務に関わる資格、知識を得るために、経済学、税法、財務諸表などの基礎を学びます。

### 生涯学習科目修得認証

社会教育主事資格の取得も視野に入れながら、生涯学習支援を行う場合に必要知識の習得を目指します。

※各資格、証明、認証等の詳細については、本学ホームページでご確認ください。

## 教員紹介

本学のヒューマンeラーニングを推し進めているのは、豊富な経験と個性豊かな教授陣です。深い学識と、さまざまなフィールドで研鑽を重ねてきた専門家が、ネット配信画面から、あるいはメールで、そして授業を行う教室から、皆さんの学ぶ意欲をさらに伸ばします。



学長

教授

山本 恒夫 Tsuneo Yamamoto

東京教育大学教育学部、同大学院修士・博士課程から、筑波大学教授、大学評価学位授与機構教授等を経て現職。教育学博士。日本生涯学習学会会長（現兼任顧問）、文部科学省中央教育審議会委員等を歴任、(財)資格標準化機構長（兼）。



副学長

教授 家庭教育担当

水野 建雄 Tatsuo Mizuno

東京教育大学文学部卒、同大学院修士・博士課程より筑波大学教授、同大学文学部長、第一学群長を経て現職。文学修士。日本倫理学会評議員、日本家庭教育学会副会長、日本ディライト協会理事



教授  
家庭教育担当  
赤沼 幸子  
Sachiko Akanuma

日本女子大学文学部国文学科卒、千葉県警婦人指導員・少年補導担当、法務省委嘱保護司、日本家庭教育学会常任理事を経て現職



教授  
浅井 経子  
Kyoko Asai

筑波大学大学院博士課程。専門は生涯学習学、社会教育学。日本生涯学習学会会長、同「生涯学習研究」e 事典「構築・編集委員会委員長、文部科学省「政策評価に関する有識者会議」委員、同省「実践型システム推進委員会」委員など



教授  
家庭教育兼務  
石井 雅之  
Masayuki Ishii

筑波大学人文学類卒、同大学院博士課程、文学修士。筑波大学非常勤講師等を経て現職。日本家庭教育学会常任理事、幹事、日本倫理学会会員、日本西洋古典学会会員



教授  
附属図書館長  
高鷲 忠美  
Tadayoshi Takawashi

東京学芸大学卒。静岡県立大学短期大学部助教授、東京学芸大学教授・附属図書館長、日本図書館情報学会会員、全国学校図書館協議会理事



教授  
家庭教育担当  
中田 雅敏  
Masatoshi Nakada

早稲田大学教育学部国語・国文学科卒。白自大学客員教授、法務省人権擁護委員、日本家庭教育学会理事。韓国韓瑞大学客員教授、廈門大学客座教授、親学推進協会理事



教授  
沼倉 佑栄  
Sukehide Numakura

早稲田大学政治経済学部経済学科卒。日本アイ・ビー・エム株式会社社長室長、理事、常勤監査役、研修サービス株式会社研修アドバイザーを経て現職。日本経営教育学会会員、経営行動科学学会会員



教授  
家庭教育担当  
渡邊 達生  
Tatsuo Watanabe

宮崎大学教育学部卒。筑波大学附属小学校教諭、同大講師併任を経て現職。文部科学省「道徳教育推進指導資料」作成協力者委員、文部科学省「心のノート」編集協力者委員、日本道徳基礎教育学会副会長、日本家庭教育学会常任理事



准教授  
秋吉 正博  
Masahiro Akiyoshi

筑波大学大学院博士課程歴史・人類学研究科、博士（文学）。専門は日本古代史、文化史。歴史人類学会、社会文化史学会等会員



准教授  
石田 尊  
Takeru Ishida

筑波大学大学院博士課程文芸・言語研究科修了、博士（言語学）。筑波大学博士特別研究員を経て現職。日本語文法学会、日本語学会、日本語学会等会員



准教授  
岩井 貴生  
Yoshinari Iwai

ポストン大学大学院都市政策研究科修士課程修了（MA）、花園大学大学院文学研究科修士後期課程修了（仏教学専攻）駒澤大学仏教経済研究所研究員、日本医学哲学倫理学会会員、西田哲学学会会員、日本総合仏教会学会員



准教授  
家庭教育兼務  
大石 純子  
Junko Ohishi

筑波大学大学院修士課程体育研究科修了、体育学修士。日本武道学会会員、身体運動文化学会幹事、日本家庭教育学会常任理事。剣道錬士六段



准教授  
家庭教育担当  
嚴 錫仁  
Eom Seog In

韓国高麗大学哲学科卒。韓国精神文化研究院・韓国学大学院修了、文学修士。筑波大学大学院哲学・思想学研究科修了、博士（文学）。成均館大学研究教授等を経て現職。日本家庭教育学会常任理事・幹事、韓国日本思想学会理事、日本思想史学会会員



准教授  
家庭教育担当  
鈴木 啓之  
Hiroyuki Suzuki

名古屋大学医学研究科、博士（医学）。生理学研究所、ハンブルグ大学生理学研究所、茨城大学情報処理センター、茨城県教育情報ネットワーク管理センターを経て現職



准教授  
家庭教育担当  
平良 直  
Sunao Taira

筑波大学大学院哲学・思想研究科修了。博士（学術）。同大哲学・思想学系助手を経て現職。日本家庭教育学会幹事、「宗教と社会」学会、日本宗教学会会員



専任講師  
家庭教育担当  
江田 英里香  
Erika Eda

神戸学院大学人文学部卒、神戸大学大学院国際協力研究科、修士（国際）。(特活) NGO 活動教育研究センター常任理事、(特活) 映像記録常任理事、日本家庭教育学会幹事、身体運動文化学会会員、日本比較教育学会会員、国際開発学会会員



専任講師  
篠崎 明子  
Akiko Shinozaki

筑波大学大学院博士課程教育学研究科、修士（教育学）。日本生涯学習学会会員（幹事）、日本教育制度学会会員



専任講師  
田井 優子  
Yuko Tai

筑波大学大学院博士課程人間総合科学研究科、修士（教育学）。日本生涯学習学会会員（幹事）、日本教育制度学会会員



専任講師  
家庭教育担当  
田中 マリア  
Maria Tanaka

二松学舎大学文学部中国文学科卒。山梨大学大学院修士課程。筑波大学大学院教育学研究科博士課程修了。博士（教育学）。日本道徳基礎教育学会会員、日本家庭教育学会常任理事



専任講師  
溝 武郎  
Takeo Hanawa

筑波大学大学院博士課程社会科学部経済学専攻修了、博士（経済学）。米國南オレゴン州立大学フェロー、筑波大学博士特別研究員、浦和大学非常勤講師を経て現職。専門は財政学、アメリカ経済。日本財政学会、日本地方財政学会、公益事業学会等会員。

さらに、非常勤講師71名が専門性の高い授業を行っています。



エクステンションセンター長  
石井 雅之

### 公開講座「プラチナ・エイジ大学講座」開講

「プラチナ・エイジ大学講座」は、受講者の皆さんがこれまでの貴重な経験を通じて身につけてきた知識や技能を高め、磨くための講座群として企画されました。中高年の方々向けの講座をはじめとして、広く、再学習と新たな学びによって自らを磨き、年月を経ても失われないプラチナのような輝きを身につけたいと考えるすべての人のための講座へと展開してまいります。

### 2009年7月、さらなる展開に向けて エクステンションセンターを設置

八洲学園大学エクステンションセンターは、公開講座の開設と地域社会との連携の推進を図ることを目的として設置されました。その目的を達成するため、学部と連携して、公開講座・短期カレッジの企画、立案及び実施に関する業務を遂行するとともに、地域社会、公共機関等が実施する公開講座に類する諸活動にも協力してまいります。講座企画にあたっては、本学の特長を活かしつつ、ニーズの変化や多様性に迅速・柔軟に対応することを旨とします。

### 遠隔地からでもインターネットで受講可能

公開講座の受講方法は、学部のスクーリング科目と同様、登校しての受講と、自宅などのパソコンでのインターネット利用による受講との2通りがあります。インターネットによる受講では、学部の授業で使用する「eLy(エリー)」とほぼ同じ機能をそなえた「Yue(ユー)」システムを使用します。

### 公開講座受講で生涯学習学部開設科目 「特別講義」の単位が取得可能

「プラチナ・エイジ大学講座」の指定講座を、本学の正科生又は科目等履修生として受講し、一定の要件を満たすことによって、生涯学習学部開設科目「特別講義」の単位を取得することができます。

### 受講者とともに発展する 公開講座

公開講座では、一般の受講者と本学に在学する受講者がともに学びます。受講者の声や講座の成果を、新たな公開講座の企画や学部開設科目の見直しに反映させるよう努めてまいります。

## 2009年度「プラチナ・エイジ大学講座」開催例

俳諧人物伝	戦国乱世の時代は情報収集が大切でした。俳諧の集まりを催し、一句に情報を込め戦況を知らせました。この面白さを知ってください。
アメリカ経済をみる眼 ～日本が学ぶもの～	本講座では、アメリカ経済や財政の時事問題を扱いながら、政府による対応策や仕組みを紹介し、日本では知りえないアメリカ経済社会の本質や謎に迫ります。
武道の世界	本講座では、武道に関するさまざまなトピックを取り上げ、武道についての理解を深めます。
日本語のすがたをとらえる ー身近なことは再考ー	日本語という身近な言語を、新鮮な観察対象として取り上げます。ことばのしくみのとらえ方や、日本語の音や文法の特徴を紹介します。
旅と日本人	日本古代を中心に、旅にまつわる記録・物語をいくつか取り上げ、そのさわりを読み、先人たちのさまざまな旅を垣間見てみましょう。
日本人と「宗教」	日本の特徴的な宗教伝統をとりあげ、歴史的文献や資料をもとにコンパクトに解説しながらその豊かな精神世界に触れていきます。
日本人の倫理観 ー近代日本の文化と倫理観を考えるー	日本近代の時代を生き抜いた文学者、思想家、知識人の個性あふれる魅力的な生きざまを通して近代の日本倫理の諸相を考えます。
日本人と国際協力	変動する国際社会の中で、日本が世界の国々にどのように貢献し、そして、日本国民として何ができるのかを、考えます。
日本の学校 ー今と昔ー	懐かしの木造校舎からネットの中の学び含まで日本の学校の今と昔を学びます。
日本の商人道	江戸時代から今日に至る著名な先哲の功績を中心に日本人の商人道、商業倫理について紹介します。



インターネット上での受講だけで卒業・学位の取得が可能です。  
 eLearning system of yashima の略で、「eLy(エリー)」と呼ばれるサイトがインターネット上のキャンパスです。  
 履修方法には、A「スクーリング履修」とB「テキスト履修」の2通りがあります。どちらも、「eLy(エリー)」で履修します。  
 詳しくは次のページをご覧ください。

「eLy(エリー)」のログイン画面は、本学ホームページのトップ画面からアクセスすることができます。まずは、「eLy(エリー)」を開いてみましょう。受講、課題提出、試験、質問の送信などの他、履修登録や学費のお支払いなど事務手続きも「eLy(エリー)」から行います。

**2**  
 ■支援センターへをクリックします。  
 学生支援センター情報ページには大切なお知らせが掲載されています。

**1**  
 「eLy(エリー)」のログイン画面の右下▼  
 初めての方はこちらの「初めての方へ」をクリックします。  
 そしてIDを登録します。



**サポート体制**

**学習のサポート体制**

学習に関する質問は各科目の担当教授に随時質問が送信できるようになっています。また、学生支援センターが学生生活全般の疑問・不安に対して相談窓口となります。双方向ライブ授業を活用した交流やコミュニティ、またY's SNSの利用も盛んで、学友を身近に感じることができます。

## 履修方法

### A スクーリング履修

通学することなく自宅での受講が可能です。

チャット機能を利用して教授に質問や学生同士でディスカッションしたりと授業への参加が可能な双方向ライブ授業により、能動的な学習が実現します。対面授業と同じような臨場感で学びます。



4

この画面に教室の様子と講義中の教授が映ります。

2

教授の説明がわかったらここをクリック。

1

チャットを書き込むことで、授業中直接教授に質問ができます。

3

わからないことがあったら、ここをクリックすると教授に伝えることができます。

### 単位

#### 30単位はスクーリング履修

卒業には124単位以上が必要でその内の30単位以上が「スクーリング履修科目」である必要がありますが、インターネットで配信される双方向ライブ授業を自分のパソコンで受講できるため、ほとんどの科目は一度も登校せずに単位が修得できます。

### ミニ授業のご案内

#### 授業を体験

本学の教授による「ミニ授業」を公開しています。インターネット上でのライブ配信授業を模擬体験できます。是非ホームページ上でご覧ください。

## B テキスト履修

教科書による自学自習を主とし、自分のペースに合わせて学びます。

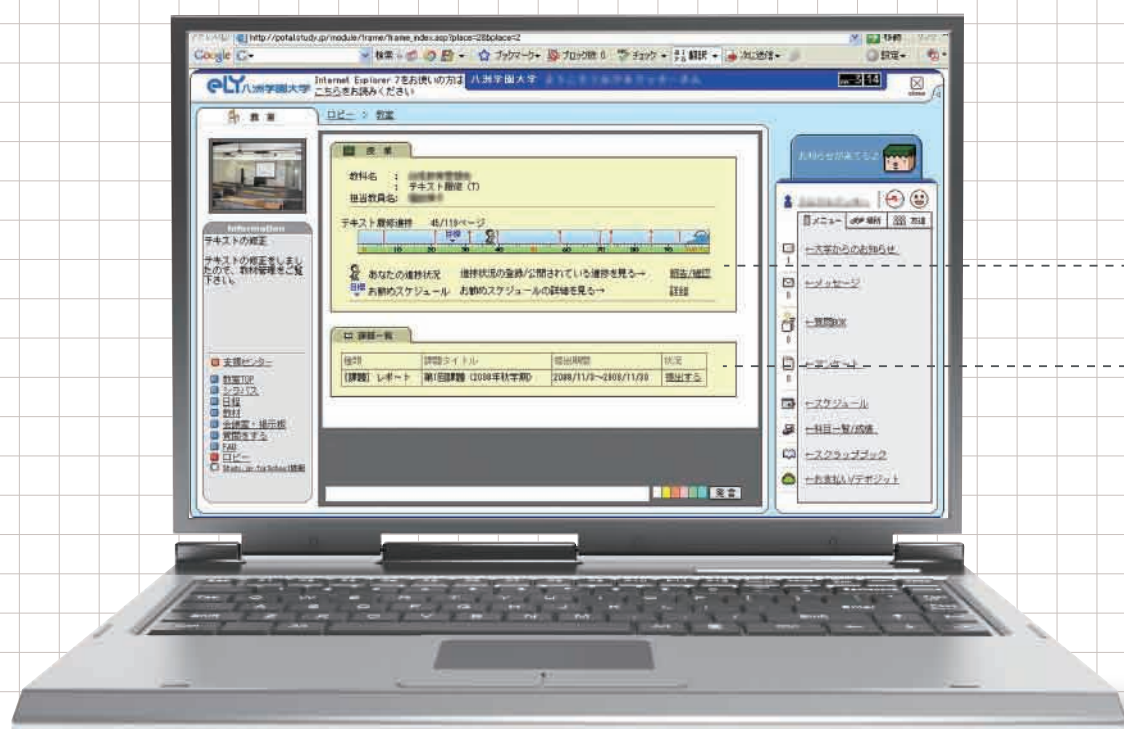
1単位当たり1回1600字程度の課題・レポートを提出し添削指導を受けます。

課題に合格し、科目修得試験にも合格すると単位が修得できます。

スクーリング履修と同様、「eLy(エリー)」上に科目ごとの専用教室が開設され、課題の提出や質問などもすべてパソコンで行います。

2

学習の進捗状況が確認できます



1

ここから課題・レポートを提出します

## 教科書

## 教科書による自学自習

履修登録(科目の登録)を行った時点でシラバス(科目の概要を示したもの)を確認し、教科書を購入します。

教科書以外にも参考文献が必要になる場合もあります。



「学ぶことは、出会ふこと。かけがえのない出会いがあるから、楽しい。」

### 地域の学習相談員として転職しました

入学当時、働きながら子育てすることに悩んでいたのですが、既存の育児書は子供と常に一緒にいられることを前提として書かれていて、働きながら子育てをすることが書かれた本がありませんでした。そこで「自分なりの育児書を作りたい」と勉強することを決意し、働きながらでも通える通信制大学を探したところ八洲学園大学に出会いました。気持ちに余裕ができたことによって、子どもだけでなく夫や友人との関係にも変化がありました。学ぶことにより視野が広くなり、自分に自信を持つことができました。授業を通じて同じ意識を持つさまざまな年代の方と友人関係を築くことができたのもこの大学に入学したおかげだと思っています。浅井先生の『学習相談のためのカウンセリング』【学習支援情報・学習相談】を受講し、横浜市が学習相談員を市民から採用していることを知りました。その後区の広報紙で求人募集を見つけ、学習相談員として転職しました。このような機会にめぐりあえたのも八洲学園大学で学んだことがきっかけでした。

仲西千春さん



### スクーリング履修は孤独感がまったくありませんね

博物館学芸員の資格を取ろうと思い、他の大学も検討しましたが、八洲学園大学では必要最低限の科目を取ればよいという無駄のないカリキュラムに惹かれて選びました。実習先を決定するまでは不安がありましたが、見つかるまでじっくり探しました。また学芸員の資格科目以外にも面白そうな科目を履修したところ、大変楽しく、受講してよかったと思います。自宅は都内なので、スクーリング履修科目は教室に通って修得しました。教室にも通えるし、それが無理ならばパソコンで履修ができるし、自由度があつていいと思います。スクーリング履修では、通信制にありがちな孤独感、孤立感を感じることはありません。また、大学の教室で講義を聞いたあと、自宅でオンデマンドを利用し復習するといった方法も可能なのは助かります。八洲学園大学は、勉強時間がなかなか取りにくい社会人にはありがたいシステムだと思っています。

小西甫正さん

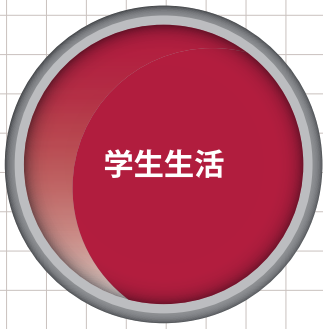


### 考え方が前向きになりました。

入学して一番変わったことは、ものの見方や考え方です。何を見ても、じっくりと考えるようになりました。以前は嫌なことがあるとすぐ落ち込んでいたのに、目標を持ち学ぶことにより、別の見方ができて自分自身が変われる、ということを大学で学んだような気がします。入学してから国家資格を目指そうという目標を持ちました。更に学ぶことの面白さに気づくことができました。先生方は皆様とても親切で、いろいろな相談にも丁寧に対応していただけます。先生方への信頼感があれば、添削で厳しいコメントをいただいてもそれは学生のために指導をしてくださることであると理解できます。以前の私ならそこであきらめていたと思いますが、今は前向きに受け止め前進できるのです。

吉田有子さん





## キャンパスライフを楽しむ サポート体制も充実

本学は日本初のインターネット大学として、学びやすい環境を整備することに絶えず挑戦しています。例えばeラーニングの限界を超えての人的なつながりの確保や教員・学生間の人的交流を可能にする「ヒューマンeラーニング交流会」を実施し、多数の学生が遠隔地からネット参加し学生生活を満喫しています。



### 学生支援センター

入学の相談から、入学後の目標達成に向けてのフォローまで、一人ひとりの学生を学生支援センターがきめ細かくサポートします。  
[入学相談]については、メールや電話、来校しての個別相談を随時受け付けています。  
[学生生活]については、学習の進め方、履修方法についての相談、「eLy(エリー)」の利用方法などもご案内します。  
さらに、学生生活全般の疑問や不安についても相談の窓口になります。



### 大学祭

2007年度インターネット大学で初めてホームページ上で展開する「第1回大学祭」を開催しました。八洲学園大学で学ぶ在学生の有志が、学びの成果を発表しようという意欲のもとに、自主的に八洲学園大学大学祭実行委員会を発足させ、2009年度もそのモチベーションは消えることなく第3回も充実した大学祭を開催しました。仲間づくりと人間味あふれるキャンパスライフを象徴するユニークなイベントです。



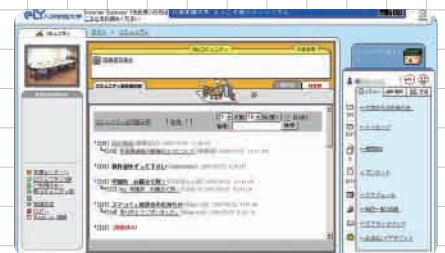
### Y's SNS

Y's SNS(ワイズSNS)とは、学校法人八洲学園が運営する八洲学園大学、八洲学園大学国際高等学校の教職員、学生、生徒、卒業生を中心としたコミュニティ(ソーシャル ネットワーキングサービス)です。参加する人同士のコミュニケーションや楽しみが発展し、ネットを越えた交流につながるなど、学生生活を幅広い意味で充実させていくためのベースともなっています。



### コミュニティ

学習の目的別(例えば、司書資格をめざすグループ)にコミュニティがあり、活発な情報交換が行われています。





## 入学手続きはインターネット上で行います。

八洲学園大学のホームページを訪ねてください。  
「入学案内」をクリックすれば、  
必要な手続きが行えるようになっています。  
もしわからないことや、質問があれば、  
学生支援センターにメールか電話でご連絡ください。  
充実したサポート体制で、  
あなたの学ぶ姿勢をしっかりフォローいたします。

### 募集要項

<http://www.yashima.ac.jp/univ/>

セメスター制を採用  
入学時期は4月(春学期)と10月(秋学期)の年2回  
生涯学習学部募集定員

生涯学習学部	正科生	正科生(編入学)	科目等履修生	特修生
生涯学習学科	800名	400名	若干名	若干名

※詳細は、本学ホームページが『募集要項 2010年 春学期又は秋学期』をご覧ください。

### 出願および選考の注意事項

#### 入学願書の提出について

- 出願・選考にあたって、費用は一切かかりません。
- 会場に足を運んでの入学試験などはありません。願書・作文・自己活動歴・証明書による「書類審査」のみ行います。
- 合格後に入学金(または登録料)2万円を、履修登録後に入学金以外の学費のお支払いとなります。

### 入学までの流れ

#### Step 1 ..... Step 2 ..... Step 3 ..... Step 4 ..... Step 5 .....

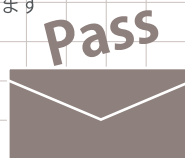
本学ホームページで  
入学願書入力・提出  
途中保存が可能です

必要書類を郵送で  
本学へ提出  
詳しくはホームページを  
ご覧ください

合否審査を  
行います  
出願日により合格発表日  
は異なります

合格通知を  
お送りいたします  
合格者へはメール及び  
郵送で合格を通知いたし  
ます

入学金の納入  
納入方法はメールで  
ご連絡いたします



## 入学形態について

### 大学や短大などを卒業の方は編入学が可能

本学の入学形態には、正科生をはじめ、科目等履修生、特修生の3通りがあります。

学習の目的や入学資格に合わせてお選びください。

既に大学や短期大学などを卒業されている方は、正科生として3年次に編入学することもできます。

※最新の情報は、本学ホームページが『募集要項 2010年 春学期又は秋学期』をご覧ください。

## 学 費

入学金(科目等履修生・特修生は登録料)	¥ 20,000
学籍管理料:1学期(6ヶ月間)	¥ 12,000
授業料:1単位	¥ 5,000
科目修得試験料:1単位	¥ 1,000
スクーリング受講料:1単位	¥ 7,500
スクーリング受講料(少人数制限科目):1単位	¥ 15,000

学費は入学金、授業料と履修方法による科目修得試験料、スクーリング受講料の組み合わせになります。ホームページ上では、いつでも学費をシミュレーションできます。

## お問い合わせ

皆様のご都合に合わせて個別のご相談を随時受け付けています。

入学手続きに関することや履修登録について、

資格取得の方法やパソコンの環境設定など学習にまつわる

様々なお問い合わせを「学生支援センター」にて承ります。お気軽にどうぞ。

学生支援センター

[u-info@yashima.ac.jp](mailto:u-info@yashima.ac.jp)

☎ 045-410-0515

平日9:00～21:30 土日祝日9:00～17:00

### Step 6

#### 入学の許可

入学金(登録料)の確認ができたら入学許可となります

OK!



### Step 7

#### 履修登録

選択した科目により授業料が異なります



### Step 8

#### 入学金以外の

学費納入  
学籍管理料、授業料等はコンビニエンスストアから払込できます



### Step 9

#### 教科書の購入

登録した科目の教科書をシラバスで確認し、購入します



### Step 10

#### 学習開始!

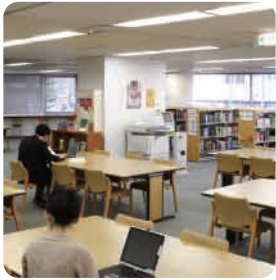
教科書が届いたら、すぐに学習が開始できます

Start!!

## 施設紹介

### 充実した施設があなたの学習をサポートします。

横浜本学キャンパスは、JR横浜駅東口から徒歩10分の好立地にあります。授業を配信する教室ではWebカメラや大画面プロジェクターなどを備え、館内は無線LANアクセスポイントが設置され無線LANカードを使えば教室や図書館などでインターネットが使えます。(※教室での受講の場合は各自でパソコンを持参します)



#### 図書館

キャンパス建物の2階部分にあり、閉架式で約15,000冊の蔵書があります。閲覧室は開放的で落ち着いた学習環境となっています。図書の貸出は卒業生も対象で郵送も行っています。(送料などは実費負担です)



#### ロビー

キャンパス建物の5階には、常時学生に開放されたロビーがあり、学生同士の語らいの場として、また心やすらぐ交流の場として提供されています。



#### 配信教室

「スクーリング履修」やエクステンションセンター主催の「大学公開講座」などライブ配信授業を行う教室や通学用の教室、また学生同士が討議やグループワークなどのできる小教室なども備えています。

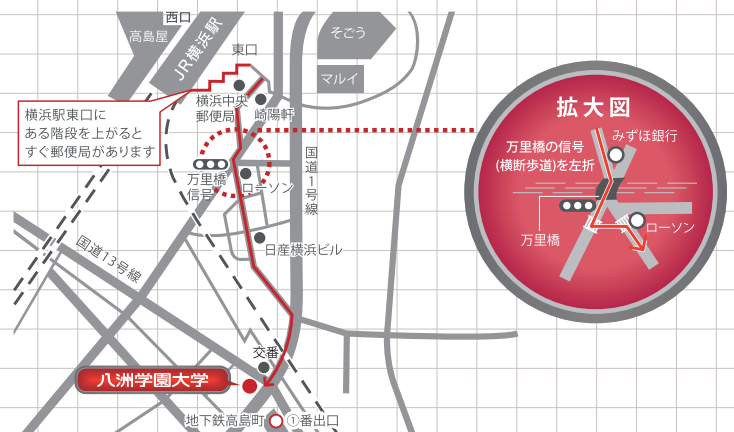


#### 託児所

キャンパス建物の1階部分には、大学としては大変ユニークな託児所が併設されています。社会人学生でお子さんのいる方々にも気兼ねなく学習していただくために設置しています。学習と子育ての両立を応援・サポートしています。

## 横浜キャンパスへのアクセス・最寄駅

- ・JR横浜駅東口から徒歩10分
- ・横浜市営地下鉄「高島町」駅から徒歩1分
- ・横浜高速鉄道みなとみらい線「新高島」駅から徒歩5分
- ・京浜急行「戸部」駅から徒歩5分



## 学生支援センター

お問い合わせは下記「学生支援センター」へ  
お電話またはメールにてお気軽にどうぞ。

Tel.045-410-0515 [受付時間平日9:00~21:30 土日祝日9:00~17:00]

Mail: u-info@yashima.ac.jp

〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町7丁目42番地

## 八洲学園はあなたにあった 学びの場を創造しています。

学校法人八洲学園は「新しい教育制度への変革の能動者」となることをミッションとしています。

そのため、常に新しいタイプの学校を創造してきました。

八洲学園大学においては、家庭教育・学校教育・社会教育を包括し、

年齢を問わず学び続けることができる生涯学習というテーマを日本ではじめて学部教育として取り組みました。

また、大学を一部のエリートのための存在から、学びたいと思うすべての人が、

いつでも、何の障害もなく学べる場所へ開放することに取り組んでいます。

そのための具体的な方法としてeラーニングを積極的に推進しています。

eラーニングは単にインターネットによって教育を行うだけのものでもなく、

バーチャルで感情の通わない空間でもありません。人が出会い、集い、コミュニケーションする場です。

eラーニングという新しいチャネルによって、対面と同等以上のコミュニケーションが可能となる、

そんなeラーニングを目指しています。

それは、優れた文学作品が現実以上のリアリティを持って読まれるように、

情熱を持った優れた教師によって送り出されるリアルな教育です。



学校法人 八洲学園 理事長

和田 公人

### 学校法人 八洲学園の歩み

学校法人八洲学園は、昭和23年に創立(設立:昭和26年)した学校法人です。

現在では八洲学園大学のほか、自分に合った教育システムを探している人の為の通信制高校や、

高等専修学校などを全国に擁しています。

50年以上にわたるその歩みは、学びの場である「八洲学園」と「地域」、

そして生徒の「家庭」がともに手を携えて、多くの人材を育成して来た歩みでもあります。

ほかの多くの教育機関では手がけなかった課題にも取り組み、そこから得た独自のノウハウを活かし、

すべての人々に教育の場を提供し、教育実績をあげていくこそが、私たち八洲学園の使命であると考えています。

### 学校法人 八洲学園

<http://www.yashima.ac.jp/univ/>

八洲学園 法人本部	〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町7-42(八洲学園大学内)
八洲学園大学	〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町7-42
八洲学園高等学校 本校	〒593-8327 大阪府堺市西区鳳中町7-225-3
八洲学園大学国際高等学校	〒905-0207 沖縄県国頭郡本部町備瀬1249
やしま学園高等専修学校	〒593-8327 大阪府堺市西区鳳中町4丁132
西日本柔道整復専門学校	〒540-0004 大阪府大阪市中央区玉造1-3-15

<http://www.yashima.ac.jp/univ/>

**CLICK**